

No.	講演番号	発表者	所属	タイトル
1	21003	鈴木仁那	東京理科大学	アンケート調査と強震記録に基づく制震・免震建物の行動難度評価
2	21006	山田晴香	東京理科大学	建物の災害時被害判定CNNの空撮写真への適用に関する基礎的検討
3	21069	森脇美沙	鉄道総合技術研究所	S波/P波の振幅比を利用したP波規定値超過手法による早期地震警報の即時性
4	21114	成澤恒星	名古屋大学	建築振動教育のための加速度計測・分析・可視化システムの開発 その1 全体概要と無線によるデータ伝送機能を備えたMEMS加速度計を用いた振動計測
5	21130	中嶋伸也	京都大学	2018年台風第21号通過時の超高層鋼構造建物の振動特性
6	21140	廣瀬優太	大阪大学	和歌山城天守閣の振動性状と地震応答 その3
7	21149	賀澤健太郎	慶應義塾大学	RGB-Dカメラを用いた斜めからの測定に対応した地震時建物層間変形角の推定
8	21170	福富佑	小堀鐸二研究所	2021年と2022年に発生した福島県沖地震における観測記録の比較分析
9	21203	佐久間栄己	茨城大学	物理演算シミュレータによる家具と人体の挙動を考慮した地震時負傷評価法の構築 その2 歩行と転倒を考慮した負傷評価
10	21230	門田竜太郎	小堀鐸二研究所	有限要素法による乾燥砂の遠心振動台実験シミュレーションにおける地盤構成則の影響検討
11	21268	樋口敬治	立命館大学	連結制振構法におけるねじれ変形を考慮した連結ダンパーの配置及び性能の合理的決定法
12	21283	三好依利紗	東京理科大学	超高層RC造制震建物のパルス性地震動に対する応答特性 その2 パルス性地震動に対する応答
13	21286	倉祐嗣	日本大学	制振ダンパー各種配置方法に関する基礎的研究 その2 ESO法および極限外乱法に定点理論を適用したオイルダンパー設計法の提案と比較検証
14	21293	吉田直人	清水建設	BMD制振架構へのAMDの適用と制御手法の検討 その4 多質点系モデルにおける地震応答解析
15	21308	梅村亮	電力中央研究所	シェル要素とソリッド要素の混在モデルによる破断後積層ゴムの有限要素解析
16	21340	射場淳	北海道大学	硬化型復元力と回転慣性質量を組み合わせた過大变位抑制型免震構造に関する基礎的研究 その8 提案システムの最適化と分析
17	21373	須藤弘暉	東京工業大学	床用免震エキスパンションジョイントの衝撃力に関する実験 その2 実験結果と考察
18	21391	陳引力	東京理科大学	応答と制御力を考慮した超高層アクティブ免震のためのガストファクター方法 その2 予測方法の適応範囲とLQR重みマトリックスの設定の提案
19	21400	新田哲史	明治大学	応答スペクトル法による免震建物の地震応答予測に関する研究 その9 表層地盤の影響を考慮した長周期地震動に対する速度応答評価式の提案
20	21415	大平陵真	金沢工業大学	震度6強以上の地震を受ける震動低減基礎を適用した建築物の滑動変位
21	21443	飯田里緒	大成建設	魚骨モデルを用いた超高層RC造建物の大振幅地震応答とスリップ特性に伴う応答増幅 その3 平均的な部材特性を有する修正魚骨モデルの大振幅応答
22	21450	長屋和志	千葉大学	地震応答解析による損傷評価と統合した工程論理ネットワークによる修復期間評価 その2 修復期間の評価